

ねん がつごう  
2026年2月号

HINO CITY INTERNATIONAL FRIENDSHIP ASSOCIATION

ひのしこくさいこうりゅうきょうかい  
日野市国際交流協会



# ECHO LETTER



こくさいこうりゅう  
国際交流フェスティバル2026を開催します。皆さん、ぜひ参加してください。

いつ：3月1日（日） 10:00～15:00

どこで：生活・保健センター 集会室

やること：日本語スピーチ

ちゅうしょく  
昼食

こんだん こうりゅう  
懇談・交流

うた えんそう  
フォルクローレの歌と演奏

おかね：500円（小学生以下無料）

さんか  
参加したい人：協会事務局にメール（[hifa-office@ab.auone-net.jp](mailto:hifa-office@ab.auone-net.jp)）電話（042-586-9511）

または、事務局の窓口で申し込んでください。参加費は申し込みの時に払ってください。



共に生きる 友と生きる

HINO CITY INTERNATIONAL FRIENDSHIP ASSOCIATION

## 「箱庭HAKONIWAカフェ」で自分の心と向き合しましょう

「箱庭HAKONIWA」を気軽に体験しませんか？「箱庭HAKONIWA」を体験すると、自分の心と向き合うことができ、リラックスした気持ちで心を休ませることができます。

「箱庭HAKONIWA」とは、木箱に入った砂の上にミニチュアを並べることで自分の心と向き合うカウンセリング手法のひとつです。

いつ：2月14日（土） 10:30～13:30

どこで：生活・保健センター301・302会議室

お金：0円



## 日本語学習支援ボランティア研修会

### 「Can do の『できる日本語』で対話力を伸ばそう」

ボランティアの支援で学習者の日本語生活は順調に向上しているでしょうか。

使いたい場面や状況で適切な「やりとり」ができるようになってきているでしょうか。

人とつながる対話のできる力を身につけるために、学習者にとって必然性のあるタスクを

行動目標に進める教科書『できる日本語』の効果的な扱い方を学びましょう。

また、「生活Can do」を参考にして、生活者が地域社会で出会う場面・状況をもとに作成された日本語教材〈ゼロ初級者対象〉からもヒントを得て、よりよい実践をめざしませんか。

いつ：2月21日（土） 14:00～16:00

どこで：生活・保健センター 講座室

講師：嶋田和子先生（『できる日本語』監修者）



# 日本語学習支援ボランティア研修会

## ともに学び、ともに生きる — 学び合いとしての日本語活動 —

ボランティア教室ならではのグループ活動とはどのようなものでしょうか。ボランティアと学習者は対等の立場で、ボランティアはクラスでの会話の進行と日本語のフォローをしながら、学習者もボランティアも相互作用により、お互いが世界の学びを深める、そのような活動のヒントに、今回の研修ではVECの理念を伺い体験的に学びます。

VEC (VILLA EDUCATION CENTER)

ビルマ・ミャンマー難民の日本語学習を支える目的で、2014年から活動が続けて、2020年8月に任意団体としてスタートしている組織です。

いつ：2月28日(土) 14:00~16:00

どこで：生活・保健センター 講座室

内容：①VEC とは何か。理念は？どのような活動をしているか概略説明

②どのように関わっているか、活動を通しての学びなど

③研修参加者がグループに分かれ、VEC の学び合う活動を体験

④対話タイム (質疑応答)

講師：松尾慎先生 VEC 代表理事 東京女子大学現代教養学部国際社会学科 教授

『対話型日本語教材— ともに学ぶ「せかい」と「にほんご」』編著者

対象・資格：協会会員、会員から直接紹介があったトライアル参加者

定員：40人

費用：無料



## 火曜クラス年末交流会 ～クイズ大会～

いつ：12月16日（火）15：00～16：00

どこで：国際交流協会 学習室

やったこと：学習者同士で考えたクイズを出題し、

チーム対抗で正答数を競いました。



交流会に先立って、事前に学習者同士でペアを作り、お互いに自己紹介をしながら共通の好きなものを探して、クイズを作りました。また、参加者全員にペグ人形のペイントをしてもらい、クイズの景品としました。このアイディアは、学習者であるジェフさんのこけしにペイントした作品から着想を得たものです。学習者の好きなことをクイズにすることでお互いの意外な一面も知ることができ、笑いに包まれたクイズ大会となりました。

## 子どもクラス交流会（お楽しみ会）

今年度は、入会者（学習者、学習支援者）がとても増えたので、お互いをより知る機会にとお楽しみ会をしました。

いつ：12月20日（土）11：00～12：00

どこで：生活・保健センター 302会議室



やったこと：子どもたち（学習者）がそれぞれの国（ネパール、バングラディシュ、中国、ロシア、ドイツ、インドネシア）のクイズを出し合いました。最後に日本の遊び（射的）を楽しみました。クイズに答えることでお互いの国のことがちょっとだけでもわかりました。学習者、学習支援者が全員一緒に楽しめるイベントがまた、できるとよいと思いました。

## 外国人の子どもと家族のための 小学校入学準備説明会

4月に小学校入学を控えた外国ルーツの親子に、入学前に知っておいてほしいことを説明しました。

いつ：12月21日(日) 13:00～15:00

どこで：国際交流協会 学習室

やったこと：日本の学校制度や小学校について、また、

入学前に必要なことなどを作成しておいたガイドブック

をもとに説明しました。(英語通訳あり)



当日は準備委員以外のメンバーの応援もあり、無事に実施できました。参加された3組のご

家族の反応を見ても、初回としては概ね成功だったと思います。今後は少しずつ改良しながら

このような活動を続ける予定です。市の関係職員の方も視察され、意見交換もできました。

外国ルーツの方も暮らしやすいまちになるよう、今後も行政とボランティアとで協力して

いければと思います。

参加者数：21人 (参加者8人 + スタッフ8人 + オブザーバー5人)

## 平山クラス交流会

交流会の機会を利用して日本の文化に触れていただきたいという観点から「抹茶体験」を企画しました。

いつ：12月23日(火) 10:00～12:00

どこで：平山交流センター 集会室



やったこと：抹茶体験の手順書を配布し、おおまかな流れの説明をして、茶道の「おもてなしの心」について解説後、体験に入りました。

学習者だけでなくボランティアも初体験の方も多く、とても盛り上がりました。

後半は「来年の抱負・目標」をみんなで発表しあい、色々なお話を聞くことができました。

通常の学習も大事ですが、このような機会に日本の文化に触れていただく事は、学習者にとって刺激があり、良い思い出になると思いました。

参加者数：19人

## 「日本語ボランティアの基礎知識勉強会」

2回目の「新人ボランティアの育成勉強会」を行いました。

いつ：1月17日（土）13：30～15：30

どこで：国際交流協会 学習室

やったこと：ボランティアを今年度始めたばかりの人が参加しました。

ひとつのテーブルを囲んで、いっしょにテキストを読みました。

テキストは、「日本語ボランティアの基礎知識」（中井延美著）（大修館書店）。そのなかの、第2章「どのように教えるのか」と第3章「どんな教材を使って教えるのか」を勉強しました。

日本語学習支援での悩みや相談したいことなども話しました。

楽しい勉強会でした。いっしょにテキストを読むことで、よく理解できました。

経験豊富なボランティアの実体験の話から色々学びました。

疑問や意見を交換できて、学習支援へ新たな意欲が出てきました。

参加人数：2人（日本人会員2人）

## 外国人のための無料なんでも相談会

外国ルーツの方が抱えている生活や在留資格などの悩みを相談する会を開催しました。

生活相談2件、在留資格などに関する相談4件がありました。

いつ：1月17日（土）14：00～16：00

どこで：生活・保健センター 301・302会議室

相談員：東村山市市民相談・交流課 多文化共生相談員 杉田 理恵さん

行政書士事務所つづけるサポート 行政書士 桑田 優さん

通訳：生活自立支援部より2名（英語・中国語）ほか1名（中国語）

やったこと：今回の相談会では、事前に相談内容を共有いただいたことで、通訳者を含め円滑に対応することができました。

滞在資格相談（30分）と生活相談（50分×2枠）を実施し、直前の申込みには対応できなかったものの、今後は相談内容に応じた時間設定を工夫することで、より多くの方に対応できる体制を検討していきます。

また、法律に関わる相談では、通訳を介した正確な情報共有の難しさも改めて認識しました。

今回は子どもに関する相談はありませんでしたが、今後も市の関係部署と連携しながら体制を整えていきます。





## 火曜クラス「書き初め会」

日本の書き初め文化を体験しました！

いつ：1月20日（火）14:00～16:00

どこで：国際交流協会 学習室

内容：日本では新年に書き初めをする習慣があることを紹介しました。書き初めに使う

習字道具の名前を知り、筆の使い方を学びました。筆の書き方を練習してから、それぞれ好きな字を練習しました。一番よく書けた字に自分の名前を書いて清書しました。

初めて筆で字を書くのは、ちょっと難しかったです。でもお手本をよく見ながら、みなさんとても上手に書いていました。バランスよく書くのは難しかったけれど、最後まで丁寧に書き上げて、達成感を味わいました。今年1年が、みなさんにとって良い年になりますように！

参加者数：28人





# きょうかいじぎょう これからの協会事業の予定 よてい

じぎょうめい 事業名	ひ 日にち	ようび 曜日	じかん 時間	ばしょ 場所
がくしゅうし えん 学習支援ボランティアオリエンテーション	2/7	ど 土	13:30~15:30	がくしゅうしつ 学習室
はこにわ 箱庭カフェ	2/14	ど 土	12:00~13:00	301・301かいぎしつ 会議室
そうごうき かくいいんかい 総合企画委員会	2/14	ど 土	13:30~15:30	ZOOM
こくさいこうりゅう 国際交流フェスティバル実行委員会	2/14	ど 土	16:00~17:30	ZOOM
にほんごがくしゅうし えん 日本語学習支援ボランティア研修会	2/21	ど 土	14:00~16:00	こうざしつ 講座室
2030ビジョン かくていいんかい 策定委員会	2/21	ど 土	16:30~18:00	ZOOM
にほんごがくしゅうし えん 日本語学習支援ボランティア研修会	2/28	ど 土	14:00~16:00	こうざしつ 講座室
こくさいこうりゅう 国際交流フェスティバル2026	3/1	にち 日	10:00~15:00	しゅうかいしつ 集会室
こくさいこうりゅう 国際交流フェスティバル実行委員会	3/7	ど 土	16:00~17:30	ZOOM
しょうがっこうにゆうがく 小学校入学のための学校見学会	3/8	にち 日	14:00~16:00	しな いしょうがっこう 市内小学校
そうごうき かくいいんかい 総合企画委員会	3/14	ど 土	13:30~15:30	ZOOM
2030ビジョン かくていいんかい 策定委員会	3/14	ど 土	16:00~17:30	こうざしつ 講座室
あたらしいともだちをつくるイベント	3/20	きん・しゅく 金・祝	14:00~16:00	こうざしつ 講座室
ぼうさい 防災のイベント	3/21	ど 土	14:00~16:00	301・301かいぎしつ 会議室
ていれいりじかい 定例理事会	3/21	ど 土	16:30~18:00	ZOOM

## お知らせ

イベント（やること）に申し込みたい人は

きょうかいじむきょく

協会事務局にメール ([hifa-office@ab.auone-net.jp](mailto:hifa-office@ab.auone-net.jp))、電話 (042-586-9511) または、

じむきょくまどぐち

事務局窓口で申し込んでください。

はっこう ひ の し こくさいこうりゅうきょうかい  
発行：日野市国際交流協会

でんわ  
電話/042-586-9511

メール/hifa-office@ab.auone-net.jp

共に生きる 友と生きる

HINO CITY INTERNATIONAL FRIENDSHIP ASSOCIATION

HIFA PRESENTS

こくさい こうりゅう  
**国際交流**  
**フェスティバル**

2026

くに ことば わ  
**国も言葉もこえて、ひとつの輪に!**

が つ つ い た ち に ち  
**3月1日 (日)**

**10:00 ~ 15:00**

せいかつ ほけん かい しゅうかいしつ  
**生活・保健センター3階 集会室**

にほんご たいかい  
**日本語スピーチ大会**

こんだん こうりゅう  
**懇談・交流**

**ランチタイム**

**フォルクローレコンサートほか**

さんかひ  
**参加費**

えん  
**500円**

しょうがくせい いか もりよう  
**(小学生以下無料)**

もう こ ひ の し こくさいこうりゅうきょうかい だんわ  
**申し込み 日野市国際交流協会 電話/042-586-9511 メール/hifa-office@ab.auone-net.jp**

**共に生きる 友と生きる**

HINO CITY INTERNATIONAL FRIENDSHIP ASSOCIATION